

□配管劣化診断

内視鏡調査やサンプリング管調査を行い、配管劣化診断を行います。

配管内の汚れや劣化・腐食・閉塞状況などの不具合箇所を確認するのに効果的な調査方法です。

当社は調査から対策まで一貫した診断を行い、設備管理の適切な運営をお手伝いします。



A.内視鏡調査

既設衛生器具または配管の一部を外し、肉眼では見ることができない配管内へ内視鏡を挿入します。調査箇所を画面を通して写真撮影を行いますので、管の腐食・劣化状況の確認ができます。主に給水管・雑排水・汚水管などが調査対象です。

B.サンプリング管調査

配管の一部を切り取り、試料として縦に二分割します。縦割りした片側を塩酸で酸洗いし錆を取り除きもう片側との状況を観察・計測する破壊調査です。管の腐食・劣化状況を直接目視でき減肉の状況も確認できます。樹脂管を除く、設備配管全般が調査の対象です。

給排水管 調査・診断

調査手順

A.内視鏡調査 B.サンプリング管調査

① 予備調査 ↓

建物の現状や履歴を把握し、現地に於いて劣化状況・維持保全の程度・建物の使用状況・周囲環境を考慮し、調査内容及び調査箇所を決定します

A.内視鏡調査

内部状況を目視観察し、調査配管に管内カメラを挿入し劣化状況を撮影

【水栓器具取り外し】-【内視鏡の挿入・管内の腐食状況の観察】-【水栓の復旧】

B.サンプリング管調査

配管の抜き取り工事(サンプリング)を行い抜管後は復旧

【サンプリング管の採取】-【管外面の観察】-【水栓の復旧】

② 現地調査 ↓

標③ 本記の録作・成報告書及び

A.内視鏡調査

内視鏡調査より得られた管内写真を記録し報告書を作成

【写真より腐食状況の観察】-【劣化状況の判定】

B.サンプリング管調査

サンプリング管調査より得られた標本等を解析し報告書を作成

【サンプリング管の縦割り】-【管内面の腐食状況の観察】-

【錆・汚れ・付着物の除去】-【劣化・減肉状況の観察】-

【劣化状況の判定(標本の作成)】

A内視鏡調査

【水栓器具取り外し】



【内視鏡の挿入・管内の腐食状況の観察】



【水栓の復旧】



【腐食状況の観察】



Bサンプリング管調査

【サンプリング管の採取】



【管外面の観察】



【水栓の復旧】



【サンプリング管の縦割り】



【汚れ等の除去・観察】

